

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】山武市バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
7	2005.11.30	40	2010.2.26	千葉県	山武市	59,029	146.38
構想の要約		山武市は、「森と農を育み、バイオマスと共に栄えるまち さんむ」を基本理念として、地域固有のバイオマス資源の持続的な利用・再生を推進することで、地域資源循環型のまちづくりを進める。					
構想に盛り込まれた事業		1.バイオマスタウン構想の啓発及び実施事業の検討 2.バイオマス利活用施設の整備及び長期的事業の検討(経済効果が波及するような施策を図っていく。長期的取組になるプロジェクトの推進を図る。) 3.バイオマス利活用施設の整備(プロジェクトの再検討及び長期的取組の施設整備等を行う。)					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部	○		
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油	○	果樹剪定枝			
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材	○	その他(サンプスギ被害木)	○		
建設発生木材					
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○				
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など	○				
その他()					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化		直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(敷料)	○	炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

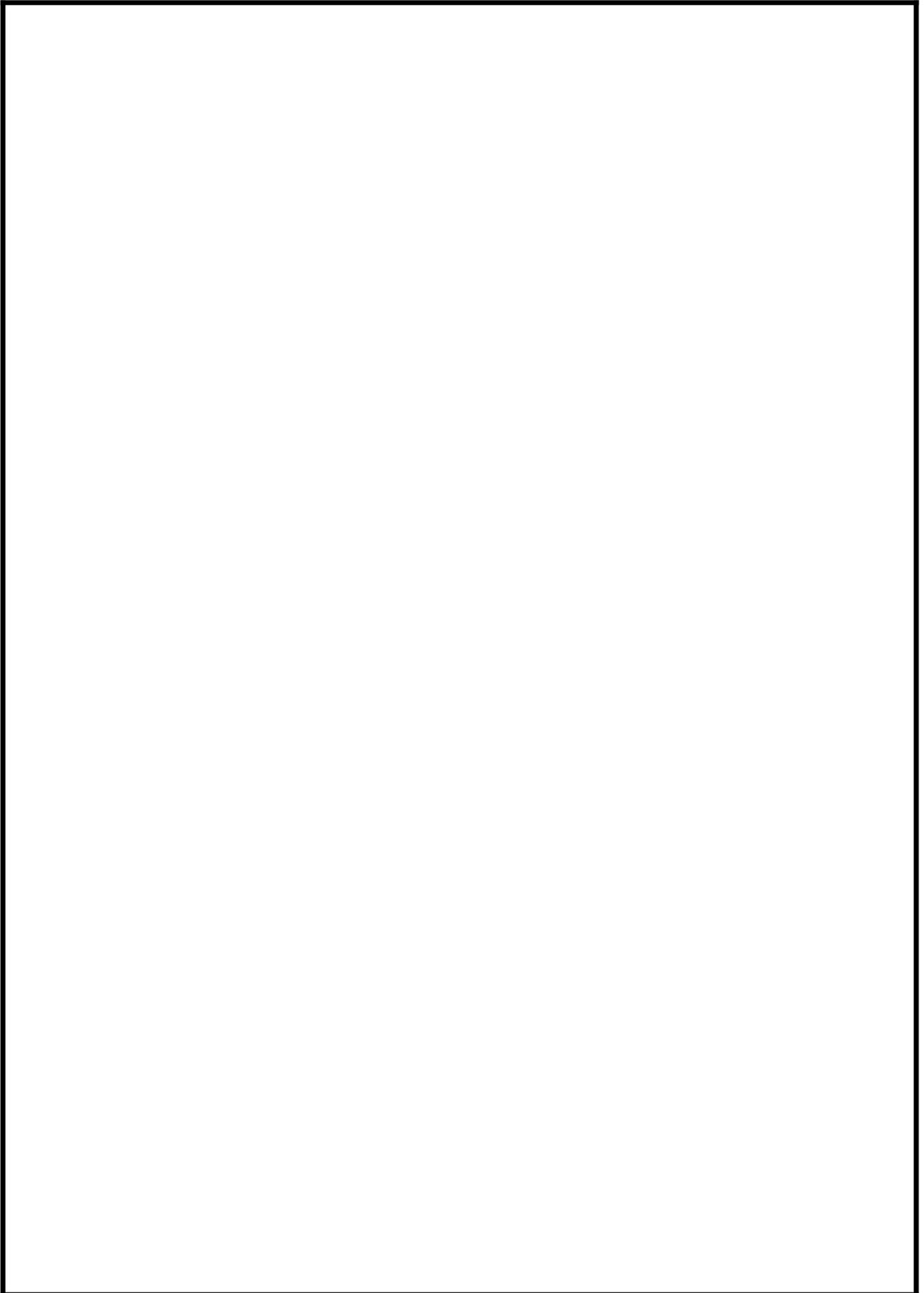
バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス	賦存量		変換・処理 方法	目標仕向量		利用・販売	利用率 (%)
	湿潤量	炭素量		湿潤量	炭素量		
(廃棄物系バイオマス)	115,514	6,916		115,480	6,907		99.9%
家畜排せつ物	110,522	6,595	堆肥化	110,522	6,595	堆肥利用	100%
肉用牛ふん尿	4,093	244	堆肥化	4,093	244	堆肥利用	100%
乳用牛ふん尿	47,512	2,835	堆肥化	47,512	2,835	堆肥利用	100%
鶏ふん尿	4,865	290	堆肥化	4,865	290	堆肥利用	100%
豚ふん尿	54,053	3,225	堆肥化	54,053	3,225	堆肥利用	100%
生ごみ	3,684	163	焼却	3,684	163	燃料利用	100%
廃食用油	17	12	BDF化	13	9	BDFとして販売	75%
木材加工残材	78	17	チップ・ペレット化	73	16	用途に応じ販売	94%
造園せん定枝	237	53	チップ・ペレット化	213	48	用途に応じ販売	91%
し尿汚泥	908	70	焼却	908	70	燃料利用	100%
集落排水汚泥	67	6	堆肥化	67	6	堆肥利用	100%
(未利用バイオマス)	71,744	15,142		42,505	8,641		57.1%
林地残材	500	111	チップ・ペレット化	90	20	用途に応じ販売	18%
サンプスギ被害木	34,300	7,640	チップ・ペレット化	10,290	2,292	用途に応じ販売	30%
稲わら・麦わら	17,632	5,048	なし	15,340	4,392	敷き藁	87%
もみがら	3,728	1,067	なし	2,759	790	農地還元	74%
野菜残さ	15,584	1,275	なし	14,026	1,147	農地還元	90%

注1. サンプスギ被害木の賦存量は、サンプスギ被害木蓄積量 342,997t を 10 年間で利用すると想定し、34,300t/年を 1 年の賦存量とした。さらに、実際に利用を搬出、加工、販売を行う量を 3 割として 10,290t/年を目標値としている。

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)